

 **DUNLOP** presents

European Car Race of Japan



EURO CUP 2009

欧州車の欧州車による欧州車のためのイベント

2009 ガイドブック
(共通規則書)

Produced by

TWO & FOUR

それは、100年を越える、
挑戦という歴史の結晶である。



Audi R8

「レースは、技術の実験室である。」この創始者アウグスト・ホルヒの言葉通り、1899年の創立以来、世界中のレースに参戦し、そして勝利を積み重ねてきたAudi。アウディ スペースフレーム (ASF) と呼ばれる軽量かつ強靱なアルミボディ。そこにミッドシップされた420ps FSI V8エンジンのパワーを、独自の4WDシステムのquattro®が路面に解き放つ。Audiがレースで築いてきた歴史と技術を身にまとい、今、新たなマシンがスタートラインに立つ。Audi R8。100年を越える挑戦が、ここに結実した。

さらなる洗練へ。



「2008 ワールド パフォーマンスカー」
「2008 ワールド カーデザイン・オブ・ザ・イヤー」
Audi R8 ダブル受賞

nutec

熱い走りに 信頼で こたえる

ニューテックは
クルマの楽しさを性能でサポートします。



nutec.jp

【総販売元】 NUTEC Japan Co.Ltd.

大会会長あいさつ



「EURO CUP」も今年で10年目を迎え、本年度は更なるイベントの充実を目指し、マナーの良い紳士・淑女が「より気軽に楽しめる」内容で実施したいと考えております。また、参加する事で「思い出に残る」イベントとしても開催出来る様、努めて参りたいと思う所存でございます。是非、皆様の交流の場にご活用頂ければ幸いです。EURO CUP 2009への御参加を心よりお待ち申し上げます。

大会会長 石田憲治

はじめに

本イベントは、真剣勝負のレースをする為のイベントではありません。あくまでも草レースであり、走行会の延長ぐらいのレベルで主催運営されています。厳格なルールや車検を望まれる方には向かないかもしれません。気軽に、楽しくモータースポーツを楽しみたい方だけご参加下さい。但し、安全面に対しては車両・運転技術を含めてしっかりした認識を持ってご参加下さい。無謀な運転をするドライバーと主催者が判断した場合、今後そのドライバーは勿論、ショップ印が押されている場合はそのショップも含めて一切のエントリーを拒否します。

イベントの主旨をご理解頂き、永くこのイベントが開催できますように皆様のご協力をお願い申し上げます。

株式会社ツーアンドフォー
Euro club

EURO CUP 2009

全6戦を開催致します。

- 1.日 程
 - ・第1戦 3月15日(日) ・第4戦 9月20日(日)
 - ・第2戦 4月12日(日) ・第5戦 11月23日(月・祝)
 - ・第3戦 5月31日(日) ・第6戦 12月13日(日)
- 2.開催場所 セントラルサーキット(1周2804m) 兵庫県多可郡中町坂本字草山521-1 (JAF国内公認サーキット) TEL.0795-32-3766
- 3.主 催 Euro Cup 2009 開催実行委員会
- 4.特別協賛 ダンロップファルケンタイヤ株式会社
- 5.後 援 イタリア総領事館、英国総領事館、大阪神戸ドイツ連邦共和国総領事館、大阪・神戸フランス総領事館、FM802
- 6.スポンサー NUTEC、RAYS、Garage Crayon、橋本コーポレーション、エクセディ、DIXCEL、クラブイブシロン、ヨシムラオート
- 7.協 賛 AUTO BAHN SPORT 恵比寿、MINI DELTA、TK-SPORT、ONE and ONLY、ナカムラエンジニアリング、大阪信用金庫
- 8.協 力 GOO WORLD、af imp、911DAYS、LE VOLANT、REV SPEED Accs Racing Project、ヤマモト自動車、大誠テクノ株式会社、バトル、セントラルサーキット

9.EURO CUP 2009開催レース

レース	予選 (分)	決勝 周回数 (ウエツト)	開催日(メ切日)					
			3/15 (3/6)	4/12 (4/3)	5/31 (5/22)	9/20 (9/11)	11/23 (11/13)	12/13 (12/4)
1 EUROラジアル	15	10(8)	●	●	●	●	●	●
2 リトルカー	15	10(8)	●		●	●	●	
3 GOLF	15	10(8)	●		●	●	●	
4 ミート・ザ・フランス	15	10(8)	●		●	●	●	
5 BMW-MINI	15	10(8)	●		●	●	●	
6 BMWチャンピオン	15	10(8)	●		●	●	●	
7 BMWチャレンジ	15	10(8)	●		●	●	●	
8 Audi	15	10(8)	●		●	●	●	
9 アルファ	15	10(8)	●		●	●	●	
10 ランチア	15	10(8)	●		●	●	●	
11 MINI	15	10(8)	●		●	●	●	

12	Lotus (エクシージなど)	15	10(8)	●		●	●	●	
13	ユーロ&ジャパン クラシックカー	15	10(8)	●		●	●	●	
14	PORSCHE	15	10(8)	●		●	●	●	
15	エキサイティンググラン スポーツ走行会	25分×1回		●	●	●	●	●	●
16	3H耐久レース	15	180分		●				●
17	夏の9H耐久まつり	9H.5H.3H.1Hレース ※8月2日(日)開催							

※いずれのレースも会場は全てセントラルサーキットにて行います。※テストランは行わない。※台数により混走となります。※周回はドライ10周・レイン8周となります。※LTクラス参戦者で、タイムがTクラスの優勝タイムに匹敵する方、あまりにも改造範囲を逸脱している方は、主催者によりTクラスに移りもしくは、他のレースに変更を致します。これによるクレームは一切受付ません。※ケータハム・パーキン・ブレイザーなどのオープン2シーターは15のみ参加可能。



レース	開催日					
	3/15	4/12	5/31	9/20	11/23	12/13
クラブイプシロン	●	●	●	●	●	

10. レース参加料

	2009年度 初めての参加	2009年度 2回目の参加	2009年度 3回目の参加	2009年度 4回目の参加	2009年度 5回目の参加	2009年度 6回目の参加
スプリントレース ※他カテゴリーでの参加も適用	ショップ印有 22,000円	ショップ印有 21,000円	ショップ印有 20,000円	ショップ印有 19,000円	ショップ印有 18,000円	ショップ印有 17,000円
	一般 30,000円	一般 29,000円	一般 28,000円	一般 27,000円	一般 26,000円	一般 25,000円
3H耐久レース (5名まで参加可)	ショップ印有 85,000円	一般 95,000円	エキサイティンググラン(25分×1回) テーマラン(25分×1回)参加料		ショップ印有 7,000円	一般 12,000円

特別割引…女性ドライバー・ユーロ国籍の方は参加料半額(50%引)

遠方割引…免許証の現住所が関東7都県、新潟以北の方と、九州7県の方は¥5,000割引

※内容は変更される場合があります。予めご了承の程よろしくお願い申し上げます。

- 11. トランスポーター 登録料** すべて無料とします。しかし台数が大幅に増えた場合は、ナンバーなし車両の禁止が有料化にふみきります。
- 12. 入場料・他**
- ・当日券2,000円(前売なし) すべてのドライバー、メカニック、プレス、ゲストは入場口でお支払い下さい。
 - ・パドックバス1,000円(別名: Euro Clubバス)
 - ※参加ドライバーには、写真付年間フリーパス(Euro CLUB)を無料で発行します。エントリーメ切日をすぎた場合は1,000円をいただきます。
 - ・メカニック、同伴者には写真付年間パスを1,000円にて発行します。
 - ・ドライバー、メカニック、同伴者のバス発行は随時行っていますので、申込用紙に記入後、写真を添えて事務局へ申込んで下さい。
 - ・駐車料 一般/無料
スペシャルエリア/1,000円
- 13. 賞典** 各クラス1~6位 トロフィーもしくは盾&記念品
※賞典は参加台数により増減があります。詳細は当日発表します。
※各クラスウィナーにはWinnersフラッグ進呈。
- 14. タイムスケジュール** 開催されるレース数によって変わりますので、参加受理書もしくはホームページにて案内します。

15. 申し込み メ切日(必着)

	EURO CUP 2009					
	1	2	3	4	5	6
開催日	3/15	4/12	5/31	9/20	11/23	12/13
メ切日	3/6	4/3	5/22	9/11	11/13	12/4

※プログラム作成の為、メ切日は厳守して下さい。

※メ切日の17:00を超えるエントリー(事務局に届かない場合)はどのような理由があろうとも2,000円の追加料金が必要になります。

16. 申込方法

申込用紙に必要な事項をもれなく記入し、参加料を添えてメ切日迄に現金書留で下記事務局宛郵送するか事務局まで持参すること。

〒547-0026 大阪市平野区喜連西4丁目7番12号ツアードフォービル4F
株式会社ツアードフォー内「ユーロカップ事務局」
TEL.06-6760-7373 FAX06-6760-7363

※運転者が20歳未満の場合親権者に承諾を得て、その証として該当欄に署名捺印が必要。

※参加受理された方には受理書を開催日の約1週間前に発送いたします。郵便の事情等で届かない場合は事務局にて電話で受理の確認をして下さい。

※電話及びファックスでの申込は受け付けません。

※申込用紙はEuro cupホームページよりダウンロードする事が出来ます。

※参加募集メ切までのエントリーキャンセルは事務局手数料2,000円を差し引いて参加料を返却。メ切日以降のキャンセルはいかなる理由があろうとも一切返金致しません。

17. 参加資格

レース参加

サーキット走行経験（60分以上）が有る事
普通自動車運転免許証所持者

その他

普通自動車運転免許証所持者

当日の受付で免許証を提示出来ること。免停中参加不可。

18. 参加車両

- 基本的に参加車両は運転者の所有名義である事が望ましい。
- 基本的にナンバー付き車両で別記する車両規定に合致した車両。
※車両規則に合致していればナンバー無しでも参加可能。
- 車両の前後にノーマルもしくはノーマル以上の強度を持つけん引フックを装着すること。装着場所には赤色矢印でわかりやすくする事。
※但しロールバー付きオープンカーは除く。
- ロールバー及び4点式以上のシートベルトの装着が望ましい。
※但しオープンカーはロールバーの装着を強く義務づける。
- ライト類の飛散防止テーピングはガラス部のみ行うこと。
- ゼッケンは主催者の用意するゼッケンを左右ドア（計2枚）を風雨等でも剥がれないようにしっかり貼付すること。
※テーピング用ビニールテープは各自用意すること。
- 自動計測装置は、ルーフの上水平部分にビニールテープでセンサーが隠れないように確実に取り付けること。
- 服装はレーシングスーツ（もしくはドライビングスーツまたは通称つなぎ）及びレーシンググローブを着用すること。
※ヘルメットはJIS規格C種以上を着用することが望ましい。
- 消火器の取り付けを強く推奨しますが、装着の場合正しく装着しないと危険です。取り付け方法などショップの方に相談してから装着して下さい。

19. 参加拒否について

- 主催者は理由を明示することなく、参加を拒否する権限を有する。この場合、事務手数料2,000円を差し引いて参加料を返却する。
- 以下の事項について参加者及び競技運転者は、これを遵守しなければならない。これに違反した場合は当日のイベント会場より退去を命じる。また、今後のエントリーを受け付けない。
 - 全ての参加者は、明朗かつ公正に行動し、暴言を慎みスポーツマンシップに則ったマナーを保たなければならない。
 - 主催者や大会後援者、競技役員、サーキット関係者他のドライバーの名譽を傷つけるような言動をしてはならない。

20. その他

表彰式は、できるかぎりレーシングスーツを着用して出席して下さい。

マナーUP向上委員会

本年度はサーキット走行の基本であるコースin、pit inの仕方、ピットロードでの走行スピード、パドックでの移動など、マナーを更にUPする運動を行います。紳士・淑女の皆様、御協力をよろしく願います!!

レース当日の流れ

- 1.ゲートオープン前 会場に早く到着された方は、サーキットむかい側の駐車場で待機して下さい。
- 2.ゲートオープン 誘導はサーキット職員にて行われますので、その指示に従いまして入場して下さい。
- 3.入場口 すべての関係者は入場料2,000円が必要です。
- 4.パドック進入 必ずユーロクラブパスを見せて下さい。お持ちでない場合は1,000円お支払い下さい。
- 5.ピット・パドック プロショップ出展用のピット以外（決められたパドック枠と残りのピット）はチーム・ショップ・各自で自由にお使い下さい。[使用は競技車のみに限ります。] 荷物は使用のパドック・Pitに置いて下さい。荷物の置く場所がないなどのクレームは一切受付ません。
- 6.当日参加受付 受付時間内に免許証と受理書を持って参加受付を済ませる。
※免許証を忘れた場合は如何なる理由があっても走行できません。
配布する物 ゼッケン、公式通知、プログラム、インフォメーション 他
- 7.車 検
 - a.ゼッケンを左右ドアの見え易いところに剥がれない様しっかり貼付けて、ヘルメットを車上に置き車検員を待って下さい。
※既に車両にゼッケンがペイントされている場合はビニールテープ等で×印を付けるなどし安易に判別できる様にする事。
 - b.自動計測装置の取付は、センサー部分が真上になる様にしっかりとビニールテープ等で固定する事。
※レース終了後は速やかに受付まで返却して下さい。
 - c.一旦パドックに入ると給油等の移動ができませんのでサーキットに到着する迄に必ず給油・タイヤの空気圧のチェックを済ませておいて下さい。
 - d.車内の荷物は全て降ろして下さい。
※パドックは狭いので、無駄な荷物は持ち込まないで下さい。
- 8.ドライバーズブリーフィング 全員参加しなければならない。
※ブリーフィング会場にて出欠を取ります。欠席の場合は決勝にて10秒加算。
- 9.テストラン 基本的にテストランは行わない。
事前の練習、もしくはエキサイティングランをご利用下さい。
- 10.予 選
 - a.タイムスケジュールに記載された予選開始時間の10分前には出走準備を完了させてパドックにて待機すること。
 - b.各自の責任でピットロードに車両を進める。
 - c.コースインから15分後にチェッカーフラッグが振られ予選終了。追越し禁止で1周走行し、ピットイン後、各自のパドックへ戻る。
 - d.予選結果及び、決勝グリッド表を受付前、公式掲示板にて貼り出しますので、決勝迄に各自で確認して下さい。
 - e.予選は赤旗の表示によって中断する場合があります。中断後の残り時間については競技委員会が決定します。
この結果によるドライバー及び車両の予選通過に対する影響についての抗議は受け付けられません。
また、予選中又は予選中断時に、なんらかの理由によりオフィシャルによってPitに回収された車両は、公式予選の残り時間内に再びコースインする事は出来ません。
- 11.決 勝

各カテゴリー別に決められた周回数。

 - a.タイムスケジュールに記載された決勝開始時間の10分前には出走準備を完了させて、パドックにて待機。
 - b.各自の責任で38番Pitとメディカルセンターの間よりピットロードに車両を進める。
※遅れた場合ピットスタートとなります。
 - c.チームスタッフはグリッドボードを持ち、スタートグリッドにて待機。自チームの車両を誘導する。
 - d.スタッフの指示によりペースカー先導でコースイン。コースを1周後、決勝グリッドに着きエンジンを停止すること。
※追越し禁止・グリッド付近にてスタッフが誘導します。
 - e.1分前表示（正面電光掲示板）が出たらエンジンスタート。
（全車グリッドに着き全車エンジン停止を確認後に点灯）
 - f.30秒前表示（正面電光掲示板）
 - g.5秒前表示（メインポストから表示）
 - h.赤信号点灯（正面電光掲示板）
 - i.赤信号消灯でスタート。
 - j.チェッカーフラッグが振られたらレース終了。
※チェッカー後は追越し禁止で1周走行後、ピットインし各自のパドックへ戻って下さい。
※レインレースの宣告は1分前表示までに行われます。レインレース宣告された場合、決勝レースの周回周は2周減のスタートとなります。
- 12.ペナルティー
 - a.フライングスタートは、1周減算のペナルティー。
※ペナルティーの内容をチームもしくはSHOPにオフィシャルもしくは放送によりアナウンスされる。
 - b.追越し禁止違反は1周減算のペナルティー。
※黄旗無視・決勝コースイングリッド着までの区間の追越し禁止チェッカー後の追越し禁止を含む全ての追越し禁止違反。
 - c.ダブルチェッカーは1周減算のペナルティー。
※チェッカーを受けてもピットインせずさらにチェッカーを受けた場合のペナルティー。

- d.その他主催者が違反と判断した行為があった場合、主催者の判断でペナルティー（失格も含む）を決定する。
 e.赤旗の原因を作った車両は、いかなる場合であっても、そのレースのリザルトより削除する。

13.レースの成立 先頭車両が3周の走行を終了した時点でレースは成立する。その時点で赤旗中断になった場合レースは終了とする。先頭車両が3周を走行し終える迄に赤旗中断した場合は先頭車両の走行周回数を減算してレース再スタートする。

14.注意事項 予選・決勝を含むレース中の給油は一切禁止。
 ※耐久レースは別途規則を設ける。

15.信号機について レース中、ドライバーに対する連絡事項は全てコース上16ヶ所にある信号機及びメインポストによる旗・ボードで連絡する。

■信号機（旗）の意味

- a.黄色信号（次に緑の信号機が表示されるまで追越し禁止）二つの意味有り
 1.黄色のシングル点滅、もしくは、黄旗1本振動（後続に注意しながら速度を落とし、追越しはしないこと。進行方法を変更する準備をせよ。コースわき、あるいはコース上の1分に危険箇所がある。）



- 2.黄色のダブル点滅、もしくは、黄旗2本振動（後続に注意しながら速度を落とし、追越しはしないこと。進行方法を変更もしくは停止する準備をせよ。コースが全般的若しくは部分的に塞がれているような危険箇所がある。）



※信号下部に矢印が表示されている場合は矢印方向に回避すること。



左に逃げる
 (コース上 右側に危険箇所あり)



右に逃げる
 (コース上 左側に危険箇所あり)



左右に逃げる
 (コース上 中央に危険箇所あり)

- b.黄色信号、もしくは、緑旗
 (前に出た黄色信号の解除これより追越し可能)



この信号より追越し可能

- c.赤と黄色の縦じまの点灯、もしくは、旗
 (この先コース上にオイル・砂などがでて滑りやすくなっているので注意)



- d.赤色信号、もしくは、赤旗（予選またはレース中止）



☆コース上全ポストで点灯
 直ちに後続車に注意しながら安全な速度に減速し安全を確認しながらピットインもしくはスタッフの指示する場所に停車すること。



- e.黒地にオレンジ色の円形の旗（メインポストにて提示）と正面電光表示板でゼッケンナンバーを表示



指示されたゼッケンの車両に異常箇所あり。
 無理せず安全な場所に停車すること。
 若しくは一周してピットインすること。

- f.黒旗（メインポストにて提示）と正面電光表示板でゼッケンナンバーを表示



指示されたゼッケンの車両にピットストップのペナルティーを与える。次にピットインし、ペナルティーエリア（ピットエンドの白線の枠）に10秒間エンジンを停止してスタッフの指示によりコースインすること。

- g.チェッカーフラッグ（メインポストにて提示）



レース（予選）終了追越し禁止で1周走行しピットイン後スタッフの指示に従いパドックに車両を進める。

- h.その他の旗において必要の有る場合は、当日ドライバーズブリーフィングで説明します。



■後援 イタリア総領事館、英国総領事館、大阪神戸ドイツ連邦共和国総領事館、
在大阪・神戸フランス総領事館、FM802

■特別協賛 ■スペシャルパートナー

■オフィシャルパートナー



■協賛



■協力



(株)ツー・アンド・フォー内 ユーロカップ事務局
〒547-0026 大阪市平野区喜連西4丁目7番12号ツーアンドフォービル4F
TEL.06-6760-7373 FAX.06-6760-7363 <http://www.2and4.co.jp>

車両規則

※全レースにおいてターボ・スーパーチャージャー付車両は排気量×1.7を掛けたクラスでご参加下さい。

※オープン2シーター（ロータス7、パークイン7、プレイヤー等）は安全性を考慮して、エキサイティングランのみ参加可能。

af imp. CUP EUROラジアルレース

初心者からモータースポーツを愛するシニアの皆様まで気軽に参加していただけるエンジョイレース。

※ターボ・スーパーチャージャー付車両は排気量×1.7を掛けたクラスでご参加ください。

参加車両	内 容		
ラジアル装着の 全欧州車	1	1350ccまでのユーロカー	細かい車両規定はありません。基本的にノーマルに近い改造車やオートマチック車両の現オーナーが勝負にこだわらず気軽に参加して頂く為のクラスです。
	2	1351cc～1650ccまでのFFのユーロカー	
	3	1351cc～1650ccまでのFR・MRのユーロカー	
	4	1651cc～1850ccまでのFFのユーロカー	
	5	1651cc～1850ccまでのFR・MRのユーロカー	
	6	1851cc～2050ccまでのFFのユーロカー	
	7	1851cc～2050ccまでのFR・MRのユーロカー	
	8	2051cc～3250ccまでのFFのユーロカー	
	9	2051cc～3250ccまでのFR・MRのユーロカー	
	10	3251cc以上のユーロカー	

3 時間耐久レース

友達やSHOP、TEAMで参加出来ます！

最大9名まで参加可能なので、ワイワイガヤガヤ楽しみながら3時間先のゴール目指してお楽しみ頂けます！！ また、PITでの料理の腕自慢など、別の楽しみ方も皆さん次第です！

クラスは下記17クラスをラジアルのRと、SタイヤのSに分けて総勢34クラスという細分化！？ 完走すれば、記念のトロフィーは貰えるかも…ぜひ皆さんで、勝ち負けにこだわらず、お楽しみ下さいませ！！

参加車両	クラス分け	内 容
EURO CUP 2009 参加車両 ※右記Rクラス 分けに追加してS部門とR部門に細分化致します。	クラス-1	1350ccまでのユーロカー
	クラス-2	1351cc~1650ccまでのFFのユーロカー
	クラス-3	1351cc~1650ccまでのFR・MRのユーロカー
	クラス-4	1651cc~1850ccまでのFFのユーロカー
	クラス-5	1651cc~1850ccまでのFR・MRのユーロカー
	クラス-6	1851cc~2050ccまでのFFのユーロカー
	クラス-7	1851cc~2050ccまでのFR・MRのユーロカー
	クラス-8	2051cc~3250ccまでのFFのユーロカー
	クラス-9	2051cc~3250ccまでのFR・MRのユーロカー
	クラス-10	3251cc以上のユーロカー
	クラス-11	1960年までのクラシックカー (JAPAN&Euro)
	クラス-12	1965年までのクラシックカー (JAPAN&Euro)
	クラス-13	1970年までのクラシックカー (JAPAN&Euro)
	クラス-14	1975年までのクラシックカー (JAPAN&Euro)
	クラス-15	1980年までのネオクラシックカー (JAPAN&Euro)
	クラス-16	1987年までのユーロカー (WRCカーなど)
	クラス-17	市販のハイブリッドカー (シビック、インサイト、プリウス、ハリアーなど)

※その他のレースのクラス分けは各レースの車両規則の項目をご参照ください。



GOO CUP ミート・ザ・フランスチャンピオンレース

ブジョー・ルノー・シトロエンを始めとする全仏車

クラスⅠ（排気量1600cc未満の仏車）

クラスⅡ（排気量1600cc以上2000cc以下の仏車）

クラスⅢ（排気量2001cc以上の仏車）

参加車両	クラス分け	内 容
ブジョー・ルノー シトロエンを始め とする全仏車	クラス-1	1600cc未満の仏車
	クラス-2	1600cc以上2000cc以下の仏車
	クラス-3	2001cc以上の仏車

	変更・改造箇所	LTクラス	Tクラス
1	エンジン本体	ノーマル	ノーマルベースで改造自由
2	シリンダーブロック	ノーマル	自由
3	ブレーキ関係	自由	自由
4	ホイール	自由	自由
5	タイヤ	自由	一般市販ラジアル（Sタイヤ可）
6	ボディー補強パーツ	自由	自由
7	シート	自由	自由
8	内装	ノーマル	自由
9	シートベルト		4点式以上が望ましい
10	エアロパーツ	自由	保安基準適合品であれば自由
11	ボディー・ウィンドウ材質	ノーマル	自由
12	ロールゲージ		装着が望ましい
13	消火器		装着が望ましい
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			
21			
22			
23			
24			
25			
26			
27			
28			

※LTクラスであまりにも改造範囲を逸脱した車両は主催者判断によりTクラスに変更となります。

GOO CUP ユーロリトルカーレース

1600cc以下の全ヨーロッパ車

参加車両	クラス分け	内 容
1600ccまでの 全欧州車	LTクラス	1600ccまでのLT車両
	Tクラス	1600ccまでのT車両

	変更・改造箇所	LTクラス	Tクラス
1	エンジン本体	純正部品使用	←
2	キャブレター	純正部品使用	自由
3	INマニフォールド	ノーマル部品使用	自由
4	エアクリナー	交換可 <small>ノーマル以外はキャッチタンク装備</small>	←
5	EXマニフォールド	交換可 触媒装着義務	自由
6	マフラー	交換可 サイレンサー取付義務	←
7	オイルクーラー	取付け不可	取付け可
8	点火系	自由	←
9	燃料系	自由	←
10	冷却系	純正部品使用	自由
11	クラッチ	自由	←
12	トランスミッション	純正部品使用	自由
13	デファレンシャルギア	純正部品使用	自由
14	マウント類	自由	←
15	ブレーキ関係	交換可 (キャリパー交換可)	自由
16	コイルスプリング	ノーマル形状	自由
17	ショックアブソーバー	ノーマル形状	自由
18	スタビライザー	取付け可	←
19	ホイール	自由	←
20	タイヤ	一般市販ラジアル (Sタイヤ可)	←
21	シート	自由	←
22	シートベルト	4点式以上が望ましい	4点式以上
23	内装	自由 ドア内張り必要	←
24	ステアリング	自由	←
25	バンパー	純正部品使用	自由 (取外し不可)
26	ロールバー	装着が望ましい	←
27	オイルキャッチタンク	エアクリナー交換の場合装着義務	←
28	ボディーパーツ	ノーマルサイズ&形状であること	←
29	エアロパーツ	車検取得可能であること	←
30			

※LTクラスであまりにも改造範囲を逸脱した車両は主催者判断によりTクラスに変更となります。



Version-1
(バージョン1)



Version-2
(バージョン2)

Version-3
(バージョン3)



HASHIMOTO
corporation SINCE 1923
www.h-c.co.jp/



<http://www.h-c.co.jp/>

To International Customers: We export and import most of our products, please send your inquiry via fax or E-mail. Fax : +81 75-771-7240 E-mail info@h-c.co.jp

af imp. CUP ゴルフチャンピオンレース

VW GOLFによるレース

参加車両	クラス分け	内 容
VWゴルフ	リミット	排気量1800ccまでで改造制限あり
	オーバー	1 排気量1800cc～2000ccまでで改造制限ありのゴルフ2
		2 排気量1800cc～2000ccまでで改造制限ありのゴルフ3
		3 排気量制限なし・改造制限ありのゴルフ3及び4及び5
チューニング	上記改造範囲を超えた車両	

	変更・改造箇所	リミット・オーバークラス	チューニングクラス
1	エンジン本体	同型エンジン以外載せ替え不可	VW純正に限り載せ替え可
2	シリンダーブロック	VW純正部品であれば変更可	←
3	シリンダーヘッド	加工自由(変更不可)	自由(VW純正使用)
4	コンピューター	交換可	自由
5	カムシャフト	交換可	←
6	過給器	不可(準正装着車は可)	自由
7	INマニフォールド	VW純正部品使用	自由
8	EXマニフォールド	交換可	←
9	エアクリナー	交換可	←
10	マフラー	交換可(触媒・サイレンサー装着義務)	交換可(サイレンサー装着義務)
11	点火系	交換可(プラグ・プラグコードのみ)	自由
12	吸気・燃料系	VW純正部品使用	自由
13	冷却系	自由	←
14	オイルクーラー	自由	←
15	トランスミッション	自由	←
16	デファレンシャル	自由	←
17	クラッチ	交換可	←
18	ショックアブソーバー	交換可(車高調整式可)	←
19	コイルスプリング	交換可	←
20	ブレーキ関係	交換可	←
21	スタビライザー	自由	←
22	マウント・ブッシュ類	交換可	←
23	ホイール	交換可	←
24	タイヤ	一般市販ラジアル(Sタイヤ可)	←
25	ボディー補強パーツ	自由	←
26	シート	自由	←
27	内装	自由	←
28	シートベルト	4点式以上が望ましい	←
29	エアロパーツ	取付け可(ボディーサイズ変更不可)	←
30	ボディー・ウインドウ材質	ノーマル	←
31	ロールゲージ	装着が望ましい	←
32			

Corso marche

京都府京都市右京区西院月双町 67 TEL.075-326-0246

「EURO CUP 2009」を応援しております！

Italiana & French car service

CENTRAL CIRCUIT



GOO WORLD CUP ランチアチャンピオンレース

ランチアによるレース

参加車両	クラス分け	内 容
ランチア	—	ランチアによるレース

	変更・改造箇所	全車両
1	エンジン	ノーマルベースで改造自由
2	エンジンECU	自由
3	インジェクター	自由
4	INマニフォールド	自由
5	EXマニフォールド	自由
6	ターボ廻り	自由
7	マフラー	自由
8	点火系	自由
9	クラッチ	自由
10	トランスミッション	自由
11	デファレンシャルギア	自由
12	ブレーキ関係	自由
13	足廻り	自由
14	ホイール	自由
15	タイヤ	一般市販ラジアル (Sタイヤ可)
16	シートベルト	4点式以上が望ましい
17	内装	自由
18	ステアリング	35センチ以上あれば可
19	ロールバー	装着が望ましい
20	エアロパーツ	保安基準適合品であれば自由

Ciao Italia

Italian Car Festa in Central Circuit

情熱の国「イタリア」を体感

2009.10/18 *sun*

「EURO CUP 2009」を応援しております！



ROSSO CORSA

イタリア本国 ロッソコルサ
Ferrari・Lamborghini
メンテナンス・チューニング・車両販売
日本総代理店

Nakamura

ENGINEERING

<http://www.nakamuraengineering.com/>

住所／奈良県大和郡山市美濃庄町 271-13

TEL. 0743-54-6400 FAX. 0743-54-6401

GOO CUP アルファロメオチャンピオンレース

145・146・147・155・156・156・GTVなど全てのアルファロメオ

クラス分け	内 容
クラス-1	車種：不問（セントラルサーキットで1分35秒以内で可能な車両）
クラス-2	車種：GTV3.0L・3.2L、SPIDER3.0L・3.2L、GT3.2L、156GTA、147GTA、1593.2L、BRERA3.2L
クラス-3	車種：156V62.6L、SZ3.0L、RZ3.0L、75V63.0L、GTV2.0TB、155Q4、クラス4の車両でファイナルもしくはクロスギアが変更されている車両
クラス-4	車種：156TS2.0L、156JTS2.0L、147TS1.6L、147TS2.0L、155TS2.0L、145TS、159JTS2.2L、BRERA2.2L、GT2.2L、75TS2.0L、GTV2.0L、SPIDER2.0L

	変更・改造箇所	クラス-1	クラス-2	クラス-3	クラス-4
1	スタート方式	グリッドスタート	グリッドスタート	グリッドスタート	グリッドスタート
2	車両（アルファロメオ）	セントラル1分35秒以下	上記参照	上記参照	上記参照
3	内装撤去（軽量化）	自由	←	←	←
4	エアロパーツ	自由	←	←	←
5	ボンネット	自由	←	←	←
6	トランク	自由	←	←	←
7	ガラス	自由	交換不可	←	←
8	ロールケージ	4点式以上	装着を推奨	←	←
9	シートベルト	4点式以上装着	4点式以上を推奨	←	←
10	シート	自由	←	←	←
11	消化器	装着を推奨	←	←	←
12	マフラー	自由	←	←	←
13	エンジン	自由	ノーマル	←	←
14	コンピューター	自由	交換不可	←	←
15	吸気	自由	←	←	←
16	オイルキャッチタンク	装着のこと	←	←	←
17	バッテリー	自由	←	←	←
18	ブレーキ	自由	←	←	←
19	タイヤ	Sタイヤまで装着可能	←	←	←
20	ホイール	自由	←	←	←
21	スプリング	自由	←	←	←
22	ショックアブソーバー	自由	←	←	←
23	アッパーマウント	自由	←	←	←
24	スタビライザー	自由	←	←	←
25	デファレンシャルギア	自由	←	←	←
26	ファイナルギア	自由	交換不可	←	←
27	クロスミッション	自由	交換不可	←	←

※自走車両は、一般公道走行時、法定車検にクリアする車であること。※公道を走行される場合は、保安基準に必ず合致する車両のこと。※バランス・OHは可能。※サブコンピューターは認める。※クラス4の車両で、ファイナルギア変更もしくはクロスミッション搭載されている車両はクラス3にて参加。

AUTO BAHN SPORT

恵比寿

<http://www.auto-bahn-sport-abs.com/>

Fun together!

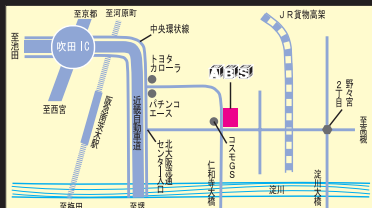
～一緒に楽しもう～

「EURO CUP 2009」を応援しております!

CENTRAL CIRCUIT



チーム ABS が多数参加している BMW チャレンジレースのスタートシーン



AUTO BAHN SPORT 恵比寿

〒567-0854 大阪府茨木市島 2-15-17

TEL.072-636-7887 FAX.072-636-7889

mail:info@auto-bahn-sport-abs.com

定休日/毎週月曜日

営業日/平日:AM11:00~PM9:00

日祝:AM11:00~PM8:00

YOSHIMURA

株式会社ヨシムラオート

<http://www.yoshimura-auto.co.jp/>

「EURO CUP 2009」を応援しております！

日本最大級のBMWショップ

BMW E46 M3 多数展示中！

サーキットベース車相談承ります



住所：大阪市鶴見区浜 4-18-12
TEL. 06-6911-8900 FAX. 06-6911-8666

営業時間：平日 9:00 ~ 19:00

日・祝 10:00 ~ 18:00

定休日：年中無休（盆・正月以外）

「EURO CUP 2009」を応援しております！



Passion for Motor Sports!



ONEandONLY
ADVANCED TECHNOCRACY

<http://www.oneandonly.co.jp/>

〒547-0014 大阪府大阪市平野区長吉川辺 3 丁目 2-21

OPEN AM9:30 ~ PM8:00

E-mail: info@ONEandONLY.co.jp

ワンアンドオンリー

検索

af imp. CUP BMWチャンピオンレース

- M3-Rクラス (BMW M3でナンバー付きノーマル状態の車両)
 1-LTクラス (排気量2800cc未満のライトチューニング車両)
 1-T1クラス (排気量2800cc未満のチューニング車両)
 1-T2クラス (E36 M3B車両)
 2-LTクラス (排気量2800cc以上のライトチューニング車両)
 2-Tクラス (排気量2800cc以上のチューニング車両)
 3クラス (ショップデモカーなどを含むチューニング車両)

参加車両	クラス分け	内 容
BMW	M3-Rクラス	BMW M3でナンバー付き・市販ラジアル・内装(助手席・後部座席あり)ノーマル状態の車両
	1-LTクラス	2800cc未満の車両 (E30 M3参加可)
	1-T1クラス	
	1-T2クラス	E36 M3Bのみ
	2-LTクラス	2800cc以上の車両 (E36 M3 M5参加可)
	2-Tクラス	
	3クラス	ショップデモカーなどを含む車両

	変更・改造箇所	M3-Rクラス	LTクラス	Tクラス	クラス-3
1	エンジン本体	ノーマル	ノーマル	ノーマルベースで改造自由	自由
2	コンピューター	自由	不可	交換可	自由
3	過給器	自由	不可	←	自由
4	INマニフォールド	自由	不可	自由	自由
5	EXマニフォールド	自由	不可	自由	自由
6	エアクリナー	自由	自由	←	自由
7	マフラー	自由	自由	←	自由
8	点火系	自由	自由	←	自由
9	吸気・燃料系	自由(サブコン不可)	自由(サブコン不可)	自由	自由
10	冷却系	自由	自由	←	自由
11	オイルクーラー	自由	自由	←	自由
12	トランスミッション	自由	自由	←	自由
13	デファレンシャル	自由	自由	←	自由
14	クラッチ	自由	自由	←	自由
15	ショックアブソーバー	自由	自由	←	自由
16	コイルスプリング	自由	自由	←	自由
17	ブレーキ関係	自由	自由	←	自由
18	スタビライザー	自由	自由	←	自由
19	マウント・ブッシュ類	自由	自由	←	自由
20	ホイール	自由	自由	←	自由
21	タイヤ	一般市販ラジアル(Sタイヤ不可)	一般市販ラジアル(Sタイヤ可)	←	←
22	ボディー補強パーツ	ボルトONで装着できる物に限り可	ボルトONで装着できる物に限り可	自由	自由
23	シート	自由	自由	←	自由
24	内装	ノーマル(助手席・後部座席あり)	自由(ダッシュボード・ドア内張り必要)	←	自由
25	シートベルト	4点式以上が望ましい	4点式以上が望ましい	←	自由
26	エアロパーツ	自由(ボディーサイズ変更可)	自由(ボディーサイズ変更不可)	←	自由
27	ボディー・ウインドウ材質	ノーマル	自由	←	自由
28	ロールオーバー	装着を強く推奨	装着を強く推奨	←	自由

※LTクラスであまりにも改造範囲を逸脱した車両は主催者判断によりTクラスに変更となります。

af imp. CUP BMWチャレンジレース

N (排気量2001cc未満のノーマル車両)

LT (排気量2001cc未満のライトチューニング車両)

T (排気量2001cc未満のチューニング車両)

参加車両	クラス分け		内 容
BMW	Nクラス	AT MT	2000ccまでの全てのBMW
	LTクラス		
	Tクラス		

	変更・改造箇所	Nクラス	LTクラス	Tクラス
1	エンジン本体	ノーマル	ノーマル	ノーマルベースで改造自由
2	コンピューター	不可	不可 ※ロムの書き換えのみ可	交換可
3	過給器	不可	不可	←
4	INマニフォールド	不可	不可	自由
5	EXマニフォールド	不可	不可	自由
6	エアクリナー	自由	自由	←
7	マフラー	自由	自由	←
8	点火系	自由	自由	←
9	吸気・燃料系	不可	自由 (サブコン不可)	自由
10	冷却系	不可	自由	←
11	オイルクーラー	不可	自由	←
12	トランスミッション	不可	自由	←
13	デファレンシャル	自由	自由	←
14	クラッチ	不可	自由	←
15	ショックアブソーバー	自由	自由	←
16	コイルスプリング	自由	自由	←
17	ブレーキ関係	自由	自由	←
18	スタビライザー	自由	自由	←
19	マウント・ブッシュ類	自由	自由	←
20	ホイール	自由	自由	←
21	タイヤ	ラジアル	一般市販ラジアル (Sタイヤ可)	←
22	ボディー補強パーツ	ボルトONで装着できる物に限り可	←	自由
23	シート	取り外し不可	自由	←
24	内装	不可	自由	←
25	シートベルト		自由 (ダッシュボード・ドア内張り必要)	←
26	エアロパーツ	自由	4点式以上が望ましい	←
27	ボディー・ウインドウ材質	不可	自由 (ボディーサイズ変更不可)	←
28	ロールゲージ	装着が望ましい	自由	←

※LTクラスであまりにも改造範囲を逸脱した車両は主催者判断によりTクラスに変更となります。

LEVOLANT CUP アウディチャンピオンレース

すべてのアウディによるレース

参加車両	クラス分け	内 容 (ターボ車は×1.7)
AUDI	A-1	排気量3000ccまでで改造制限ありのアウディ
	A-2	排気量3001cc以上の改造制限ありのアウディ

	変更・改造箇所	全車両
1	エンジン本体	ノーマルベースで改造自由
2	シリンダーブロック	自由
3	ブレーキ関係	自由
4	ホイール	自由
5	タイヤ	一般市販ラジアル (Sタイヤ可)
6	ボディー補強パーツ	自由
7	シート	自由
8	内装	自由
9	シートベルト	4点式以上が望ましい
10	エアロパーツ	保安基準適合品であれば自由
11	ボディー・ウィンドウ材質	自由
12	ロールゲージ	装着を強く推奨する ※オープンカーは必着
13	消火器	装着を強く推奨する

TOYO TIRES presents

9 HOURS ENDURANCE SUMMER FESTIVAL
IN CENTRAL CIRCUIT

夏の9時間耐久まつり

9時間後のゴールを目指して...

2009.8/2 SUN

20090802

後援
 イタリア総領事館
 英国総領事館
 大阪神戸ドイツ連邦共和国総領事館
 在大阪・神戸フランス総領事館

ミニデルタはEURO CUP 2009を応援しております！
車両製作・メンテナンスなどお気軽にご相談下さい。



MINI DELTA

www.mini-delta.co.jp



車両販売・車検・一般整備・ドレスアップ・チューニング及びレースカー製作
修理・各種事故保険・钣金・塗装・レストア・純正 & スペシャルパーツ販売

CLASSIC MINI SPECIAL SHOP by

Classic MINI DELTA

〒561-0817 大阪府豊中市浜2-20-52

TEL 06-6333-3298 FAX 06-6334-3298

BMW MINI SPECIAL SHOP by

MINI DELTA

〒561-0817 大阪府豊中市浜3-19-13

TEL 06-6335-3298 FAX 06-6333-7425

営業時間/10:00-20:00 定休日/木曜日・第3水曜日

af imp. CUP BMW-MINIチャンピオンレース

Support by



MINI DELTA

クラス1 直列4気筒SOHCエンジン搭載の車両

クラス2 スーパーチャージャー付エンジン搭載の車両

参加車両	クラス分け	内 容	
BMW-MINI	1	- R	COOPER 一般市販ラジアルタイヤ
		- S	COOPER Sタイヤ
	2	- R	COOPER S 一般市販ラジアルタイヤ
		- S	COOPER S Sタイヤ

	変更・改造箇所	LT 改造内容	T 改造内容
1	エンジン本体	ノーマル	ノーマルベースで改造自由
2	コンピューター	不可	交換可
3	過給器	不可	不可
4	INマニフォールド	不可	自由
5	EXマニフォールド	不可	自由
6	エアクリナー	自由	自由
7	マフラー	自由	自由
8	点火系	不可	自由
9	吸気・燃料系	不可	自由
10	冷却系	不可	自由
11	オイルクーラー	不可	自由
12	トランスミッション	不可	自由
13	デファレンシャル	不可	自由
14	クラッチ	不可	自由
15	ショックアブソーバー	自由	自由
16	コイルスプリング	自由	自由
17	ブレーキ関係	自由	自由
18	スタビライザー	自由	自由
19	マウント・ブッシュ類	自由	自由
20	ホイール	自由	自由
21	タイヤ	R	一般市販ラジアル
		S	Sタイヤ
22	ボディー補強パーツ	不可	自由
23	シート	自由	自由
24	内装	不可	自由(ダッシュボード・ドア内張り必要)
25	シートベルト		4点式以上が望ましい
26	エアロパーツ	自由	自由(ボディーサイズ変更不可)
27	ボディー・ウインドウ材質	不可	自由
28	ロールゲージ		装着が望ましい
29	オープンロールゲージ		必着

※LTクラスであまりにも改造範囲を逸脱した車両は主催者判断によりTクラスに変更となります。



MINIによるレース

参加車両	クラス分け	内 容
MINI	LT1000	ライトチューニングはナンバー付き限定
	T1000	ナンバーなし走行可。勿論ナンバー付きも可
	T1300	ナンバーなし走行可。勿論ナンバー付きも可

参加車両	クラス分け	内 容
MINI	LT1300	ライトチューニングはナンバー付き限定

	変更・改造箇所	LTクラス	Tクラス
1	シリンダーブロック	ノーマル	←
2	シリンダーヘッド	マニホールドの段付き修正のみ可	ノーマルベースであれば自由
3	ロッカーアーム	自由	←
4	コンピューター	交換可	←
5	カムシャフト	ノーマル	変更可
6	INマニフォールド	自由	←
7	EXマニフォールド	自由	←
8	キャブレター	自由	←
9	エアクリナー	自由	←
10	マフラー	自由	←
11	点火系	自由	←
12	燃料系	自由	←
13	冷却系	ラジエーター容量変更は可	自由
14	オイルクーラー	取付け不可	取付け可
15	トランスミッション	変更不可	5速を含み変更可
16	デファレンシャル	LSD不可	LSD装着を含み変更可
17	クラッチ	変更不可	自由
18	キャンバー・カスター角変更	禁止	自由
19	ショックアブソーバー	自由	←
20	コイルスプリング	自由	←
21	ブレーキ関係	自由	←
22	スタビライザー	新規取付け変更不可	取付け及びブラケットを含み自由
23	マウント・ブッシュ類	自由	←
24	ホイール	6J以下	自由
25	タイヤ	一般ラジアル サイズ自由 (Sタイヤまで可)	← (DLG5、CR65も可)
26	オイルキャッチタンク	自由	←
27	シート	自由	←
28	内装	ドア内張り必要	←
29	シートベルト	4点式以上	←
30	エアロパーツ	不可	自由
31	ボディ・ウインドウ材質	変更不可	フロントガラス以外自由
32	ロールゲージ	装着が望ましい ※オープンカーは必着	←

*LTクラスであまりにも改造範囲を逸脱した車両は主催者判断によりTクラスに変更となります。

GOO WORLD CUP ユーロ&ジャパクラシックカー チャンピオンレース

1975年までに欧州及び日本国内で生産された車両によるレース
※但し同型車に限り1979年まで可

参加車両	クラス分け	内 容
クラシックカー	LT-1000	1000cc以下のLT車両
	T-1000	1000cc以下のT車両
	LT-1300	1001cc~1300ccのLT車両
	T-1300	1001cc~1300ccのT車両
	LT-1600	1301cc~1600ccのLT車両
	T-1600	1301cc~1600ccのT車両
	LT-2000	1601cc~2000ccのLT車両
	T-2000	1601cc~2000ccのT車両
	LT-2000OVER	2001cc以上のLT車両
T-2000OVER	2001cc以上のT車両	

※1975年までに生産された欧州・国産車。同型車に限り1979年まで可。
※全く違う車種のエンジンの載せ替えや、後付けのフェンダーなどは不可。
※Tクラスは下記参照。

	変更・改造箇所	LTクラス	Tクラス
1	シリンダーブロック	ノーマル	ノーマルベースで改造自由
2	シリンダーヘッド	不可	変更可
3	気筒容積	不可	←
4	INマニフォールド	不可	自由
5	EXマニフォールド	不可	自由
6	エアクリナー	自由	←
7	マフラー	自由	←
8	点火系	自由	←
9	吸気・燃料系	自由 (サブコン不可)	自由
10	冷却系	自由	←
11	オイルクーラー	自由	←
12	トランスミッション	自由	←
13	デフアレシヤル	自由	←
14	クラッチ	自由	←
15	ショックアブソーバー	自由	←
16	コイルスプリング	自由	←
17	ブレーキ関係	自由	←
18	スタビライザー	自由	←
19	マウント・ブッシュ類	自由	←
20	ホイール	自由	←
21	タイヤ	一般市販ラジアル (Sタイヤ可)	←
22	ボディー補強パーツ	ボルトONで装着できる物に限り可	自由
23	シート	自由	←
24	内装	自由 (ダッシュボード・ドア内張り必要)	←
25	オイルキャッチタンク	2ℓ以上のもの取付なければならない	←
26	エアロパーツ	自由 (ボディーサイズ変更不可)	←
27	ボディー・ウインドウ材質	自由	←
28	ロールゲージ	装着を強く推奨	←
29	オーバーフェンダー	純正以外の後付けオーバーフェンダー及び吹き出しは不可	標準サイズから片側5cm以内とする
30	シートベルト	4点式以上が望ましい	5点式以上が望ましい

DEFTECH AERO PARTS

FOR PORSCHE CAYMAN & CAYENNE & BOXSTER



Made in Kansai



クレヨン店主
からのヒトコト



最近のポルシェの中古車販売店で、保証付きで販売するという店が増えました。しかし、中には納車前の整備を怠って、壊れてから修理するというのがほとんどです。せっかくポルシェを買ったのに、修理にばかり出して乗る暇がなかったら本来転倒。販売店にしてみれば、コトが起きてから修理する=コトが起きなければ修理をしなくて済むというリスク回避をしているに過ぎません。ユーザーとしては、後で修理するくらいなら先に壊れそうな所を修理しておいて欲しいのが心情。修理代は(?)にしろ、少し考えさせられてしまいます。ポルシェの中古車をお探しの皆さん、保証という名の安心にだまされないよう注意しましょう。

中古車選びが変わります。

当社では販売する全ての車輛を下からも確認していただきます。これは今まで以上に「**ガレージクレヨンのポルシェ**」を理解していただき安心して購入していただきたい為です。購入して下さるオーナー様と一緒に改善箇所を見ていただき、どのように納車整備を行うかをお話しし納車期間をお伝えいたします。「販売車輛の悪い箇所を隠さず正直に見せて改善する」この方法が本当の中古車販売方法と当社は考えております。「悪い箇所は悪い」だから適切な処置を行い「良い物は良い」だから自信を持ってお勧めする。出来るだけ明確に販売する、これが「**ガレージクレヨンのポルシェ**」なのです。

ポルシェは一生懸命働いた大人へのご褒美です...



■明確な諸費用、明確な保証

当店の販売する車輛は、店主が納得するまで整備をし納車致します。ビギナーの方でも安心してご購入いただけます。納車整備費用は、実際に完全な状態にする重整備(エンジンのOHなど)が必要な場合は315,000円、エンジン振着無しで納車整備の場合210,000円、新車保証継続や油脂類・消耗品程度の交換で納車整備が済む場合105,000円となります。仮にエンジンOHやミッションOHなどが 必要と判断し整備費用が100万円掛かったとしても上記の価格で納車させていただきます。

■店主のポリシー

テストドライブは店主自らの、納得の行くクルマだけを販売しております。クルマの良否を決めるのはあくまでも店主であり、お客様ではありません。したがって店主が納得するまで整備を行い店頭と並べております。お客様の期待を裏切らないように日々精進しております。

■整備内容をとことん説明します

詳細な整備内容は1台ずつ異なりますので、個別にご説明致します。例えば、スルーボルトよりオイル漏れしている場合にはエンジンをオーバーホール、またクラッチが滑っているものや段つきのある場合にはクラッチをオーバーホール致します。もちろん、油脂類、フィルター類は新品に交換します。

■買取りのこだわり

店主こだわりの仕入れでは993・964・930の空冷モデルに絞った買取りを行っています。もちろん、ディーラー車であることが絶対条件です。さらにワンオーナー車やターボモデル、稀少モデル等、適正価格で買取致します。

MAINTENANCE

メンテナンスをはじめ、エア口取り付け、補償、ペイント、クアーツガラスコーティング(当店はデュボン認定工場です)、足回り交換、エンジンオーバーホールなどを経験と実績に責任を加えて行きます。また、既存のガレージに加え、隣接したメンテナンスガレージがオープンしました!ここは、当社で車をお買い求め頂いたお客様のための専用ガレージとなります。(予約制)



ガレージクレヨンの最新情報をお届けしています。 URL <http://www.crayon911.co.jp> Eメール info@crayon911.co.jp

TEL:077-579-0009

〒520-0105 大津市下阪本一丁目25-14
OPEN 10:00AM~8:00PM 日初は7:00PMまで 毎週水曜定休

ヤナセ販売協力店

911 DAYS CUP ポルシェチャンピオンレース

参加車両	クラス分け	内 容		
ポルシェ	クラス1 (排気量 3200cc まで)	-R	930, 924, 944, 968, 914, 356, ナローなど	ラジアル スタイヤ
		-S		
	クラス2 (排気量 3201cc 以上 3600cc まで)	-R	911, 964, 993, 996, 997, 930ターボ, 944 ターボ, 968ターボ, ケイマンSなど	ラジアル スタイヤ
		-S		
	クラス3 (3600cc 以上)	-R	排気量制限無、全てのRS, GT1, GT2, GT3, RSR, 997カレラS4S, ターボ車など	ラジアル スタイヤ
		-S		
ボクスター及びオープン		全てのオープン車 (タルガ除く)	ラジアル & スタイヤ	

※各クラス排気量によりクラスが決定しますので、エンジンの積み替えにより排気量がクラスの範囲を超えた場合、クラスが変更されます。

例：930に964のエンジンを積んだ場合、クラス1から2になります。

※スリックタイヤは禁止です。

上記車両規定に当てはまらない車両に関しては、お問い合わせください。



TOYO TIRES presents

そこには、大人の楽しみ方がある。一年は二つの楽しみ方がある。



NIPPON CLASSIC CAR RALLY



優雅に...

2009.1/25sun OSAKA-NARA

2009.4/26sun NARA

2009.12/13sun HYOGO

<http://www.2and4.co.jp/rally/>



NIPPON CLASSIC CAR RALLY *Speed*



より速く...







2009.3/29sun

2009.7/19sun

株式会社 ツー・アンド・フォー

〒547-0026 大阪市平野区高連西 4-7-12 ツーアンドフォービル
TEL.06-6760-7373 FAX.06-6760-7363
OFFICE E-mail : info@2and4.co.jp



TK SPORT

<http://www.tk-sport.com>

「EURO CUP 2009」を応援しております！



社名 / TK-SPORT

代表 / 久保貴弘

住所 / 〒583-0018 大阪府藤井寺市西古室1丁目15-5

TEL. 072-937-6999 FAX. 072-937-8999

E-mail : info@tk-sport.com

営業時間 / 10:00-20:00

定休日 / レース開催日



LEVOLANT CUP

ロードスチャンピオンレース



Lotusエリーゼ、エクシージなどによるレース
 ※クラシックカーは含まれません

参加車両	クラス分け	内 容
Lotusエリーゼ、 エクシージ など	1	Sタイヤ 195ps以上
	2	Sタイヤ 195ps以下
	3	市販一般ラジアルタイヤ

	変更・改造箇所	全クラス共通	
1	シリンダーブロック	ノーマル	
2	シリンダーヘッド	ノーマルベースであれば自由	
3	ロッカーアーム	自由	
4	コンピューター	交換可	
5	カムシャフト	変更可	
6	I Nマニフォールド	自由	
7	E Xマニフォールド	自由	
8	キャブレター	自由	
9	エアクリーナー	自由	
10	マフラー	自由	
11	点火系	自由	
12	燃料系	自由	
13	冷却系	自由	
14	オイルクーラー	取付け可	
15	トランスミッション	5速を含み変更可	
16	デファレンシャル	LSD装着を含み変更可	
17	クラッチ	自由	
18	キャンバーカスター角変更	自由	
19	ショックアブソーバー	自由	
20	コイルスプリング	自由	
21	ブレーキ関係	自由	
22	スタビライザー	取付け及びブラケットを含み自由	
23	マウント・ブッシュ類	自由	
24	ホイール	自由	
25	タイヤ	Sタイヤまで使用可	3クラスはラジアル
26	オイルキャッチタンク	自由	
27	シート	自由	
28	内装	自由	
29	シートベルト	4点式以上	
30	エアロパーツ	自由	
31	ボディー・ウインドウ材質	フロントガラス以外自由	
32	ロールゲージ	装着が望ましい ※オープンカーは必着	

DIXCEL Just Keeps Evolving

進化し続けるのはディクセル

DIXCEL

ADVANCED BRAKE TECHNOLOGY



DIXCELは、EURO CUPを
オフィシャルパートナーとしてサポートしています。只今、スカラシップ申し込み受付中!

**DIXCELスカラシッププログラムを申し込み、
レースに参加・勝利して素敵な商品をゲットしよう!!**

今なら
申し込む
だけで...

PD
ローター
が!

OMP
レーシング
グローブが!

スカラシップ
10ポイント
が!

Get!! できるチャンスです!!

さらに、獲得したポイントを集めて好きな商品を好きな時に交換しよう!!

詳しくは、当社WEBサイトをご覧ください!!

Z type



オールラウンド
パフォーマンスパッド

R01 type



超低熱伝導
リアルレーシングパッド

HD・HS/HST



実戦で証明!
プロスペックモデル

www.dixcel.co.jp

その他の製品情報や適合車種については、当社WEBサイトをご覧ください。

DIXCEL Co., Ltd. 4-8-13 Torikaihonmachi, Settsushi, Osaka 566-0052 Japan
Tel. 072-654-0121 Fax. 072-654-0242 IP Tel. 050-3537-6842 E-mail/info@dixcel.jp

EURO CUP OFFICIAL PARTNER

57 MOTOR SPORT

RAYS RACINGWHEEL SUPPLIER



G07CR
CASTING MONOBLOCK WHEEL
FOR CLUBMAN RACE
17"



G07GR
CASTING MONOBLOCK WHEEL
FOR GRAVEL RALLY
15"

57 MOTORSPORT G07WT

FIA SUPER 2000 REGULATION CLEAR



BRIGHTNING SILVER



WHITE



RAYS
www.rayswheels.co.jp

■ 販売元 株式会社 **レイズ** ISO 9001 Authentication
本社 〒577-0016 大阪府東大阪市長田西2-4-7 TEL.06-6787-1110#

USER DIAL (9:00-18:00)
06-6787-0019

ダンロップは、先に行く。

 **DUNLOP**



The spirit of DUNLOP MOTOR SPORT.

より速く。より強く。進化する。

誰よりも速く、誰よりも強くありたい。それは、モータースポーツを愛するモノすべての情熱。

レースへの熱い想いが技術や精神を極限まで磨きあげ、それが、最速の闘いへと繋がり、世界中の人々に感動をもたらす。

そんな一人一人の情熱から生まれ、進化し続けるDUNLOPレーシング・テクノロジー。

これからも限らない情熱をサポートしながらDUNLOPは新たなステージに挑み続けます。

DIREZZA
03G

New
DIREZZA
SPORT Z1 

DIREZZA
DZ101



Dunlop Rubber Development
デジタイヤ

Dunlop Rubber Development
デジタイヤ

<http://tyre.dunlop.co.jp>

タイヤお客様相談室 ☎ 0120-39-2786

受付時間 平日(月～金) 8:00～12:00/13:00～17:00

月に一度は空気圧の点検を!